



なかしん

景況レポート



2022年 冬

No.152

中兵庫信用金庫

経営企画部

第 152 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2022 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2022 年 12 月を調査時点とする 2022 年度第 3 四半期(2022 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び 2022 年度第 4 四半期(2023 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2022 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	422 先 (回答率 98.1%)
その他	この調査における景気判断の基準として、デフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

[調査地域]

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	102
サービス業	69	67
建設業	77	77
不動産業	33	32
合計	430	422

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

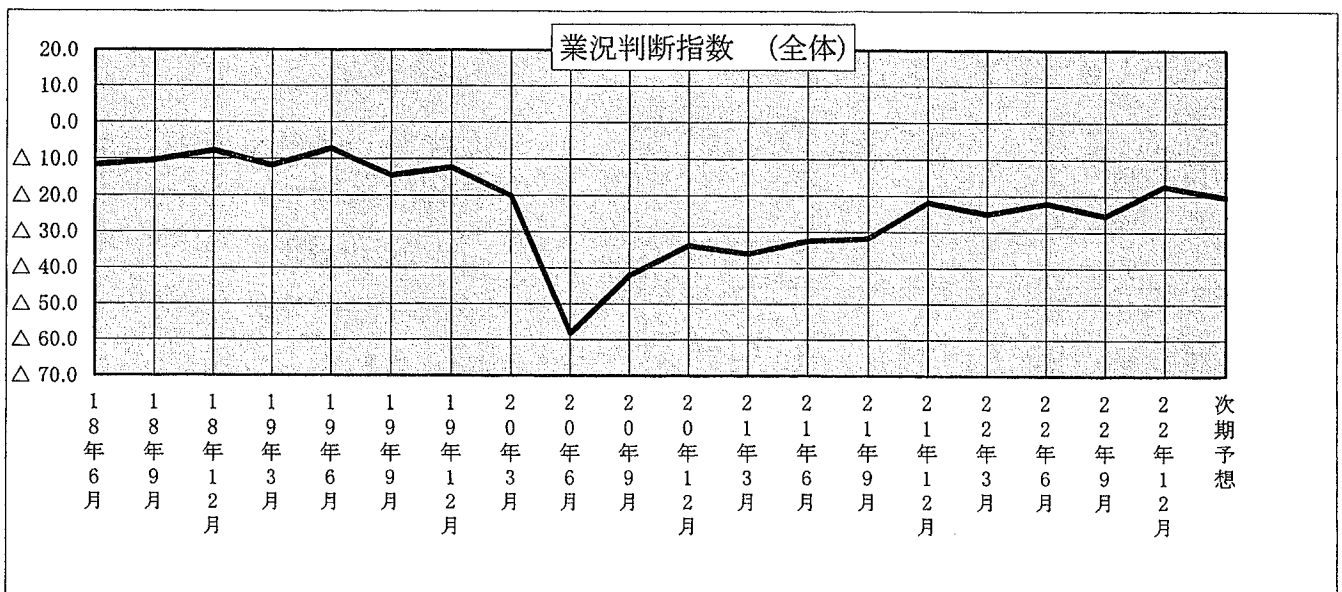
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2021年	10~12月	11.1	56.0	32.9	△ 21.8
2022年	1~3月	9.4	56.2	34.4	△ 25.0
2022年	4~6月	11.1	55.8	33.1	△ 22.0
2022年	7~9月	10.3	54.0	35.7	△ 25.4
2022年	10~12月	12.1	58.6	29.3	△ 17.2
見通し	1~3月	8.6	62.5	28.9	△ 20.3

業種別業況(2022年10月~12月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	次回予想	
						前回調査比	今回調査比
製造業		17.8	51.4	30.8	△ 13.0	6.8	△ 22.4 △ 9.4
非製造業		10.2	61.0	28.8	△ 18.6	8.7	△ 19.6 △ 1.0
(卸売業)		11.1	55.6	33.3	△ 22.2	4.8	△ 29.4 △ 7.2
(小売業)		8.8	53.0	38.2	△ 29.4	12.2	△ 26.5 2.9
(サービス業)		11.9	59.7	28.4	△ 16.5	11.6	△ 19.5 △ 3.0
(建設業)		7.9	69.7	22.4	△ 14.5	5.0	△ 17.1 △ 2.6
(不動産業)		15.6	75.0	9.4	6.2	6.1	6.2 0.0
全体		12.1	58.6	29.3	△ 17.2	8.2	△ 20.3 △ 3.1



○今 期

今期（2022年10月～12月期）の景況をみると、業況D Iは前回調査比で8.2 ㊦増加の△17.2と改善した

業種別でみると、製造業で6.8 ㊦、卸売業で4.8 ㊦、小売業で12.2 ㊦、サービス業で11.6 ㊦、建設業で5.0 ㊦、不動産業で6.1 ㊦増加した。

○次期予想

次期予想について、業況D Iは今回調査比で3.1 ㊦減少の△20.3と悪化する見通しである。

業種別でみると、小売業で2.9 ㊦増加し、不動産業は変わらず、製造業で9.4 ㊦、卸売業で7.2 ㊦、サービス業で3.0 ㊦、建設業で2.6 ㊦減少する見通しである。

業種別業況判断

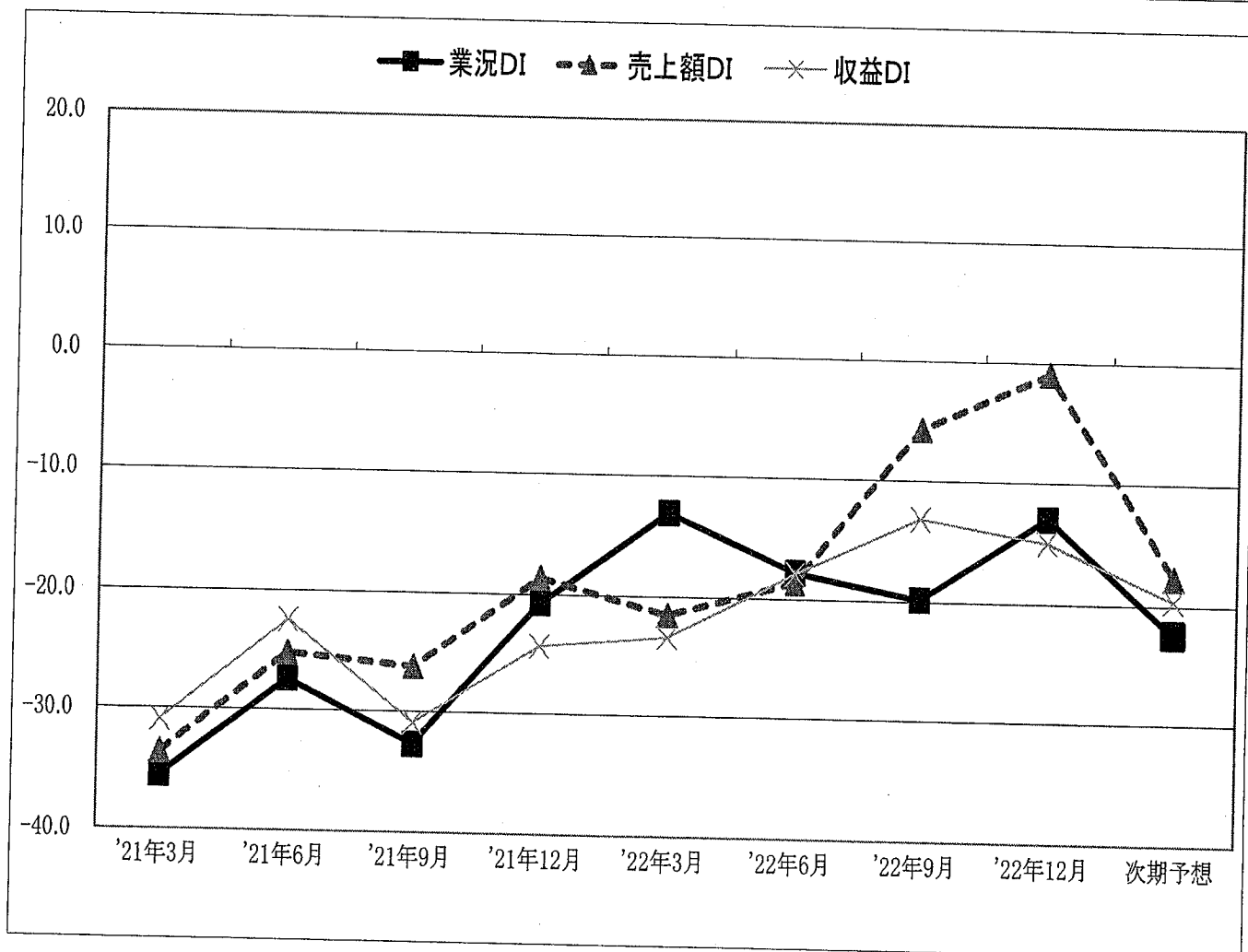
① 製造業

業況DIは前回調査より6.8ポイント増加の△13.0、売上額DIは4.8ポイント増加の△0.9と改善し、収益DIは1.8ポイント減少の△15.0と悪化した。

次期予想では、業況DIは9.4ポイント減少の△22.4、売上額DIは16.8ポイント減少の△17.7、収益DIは4.6ポイント減少の△19.6と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 35.5	△ 27.4	△ 32.7	△ 20.7	△ 13.1	△ 17.8	△ 19.8			
売上額DI	△ 33.6	△ 25.2	△ 26.2	△ 18.6	△ 21.5	△ 18.6	△ 5.7	△ 0.9	4.8	△ 17.7	△ 16.8
収益DI	△ 30.9	△ 22.4	△ 30.9	△ 24.3	△ 23.4	△ 17.9	△ 13.2	△ 15.0	△ 1.8	△ 19.6	△ 4.6



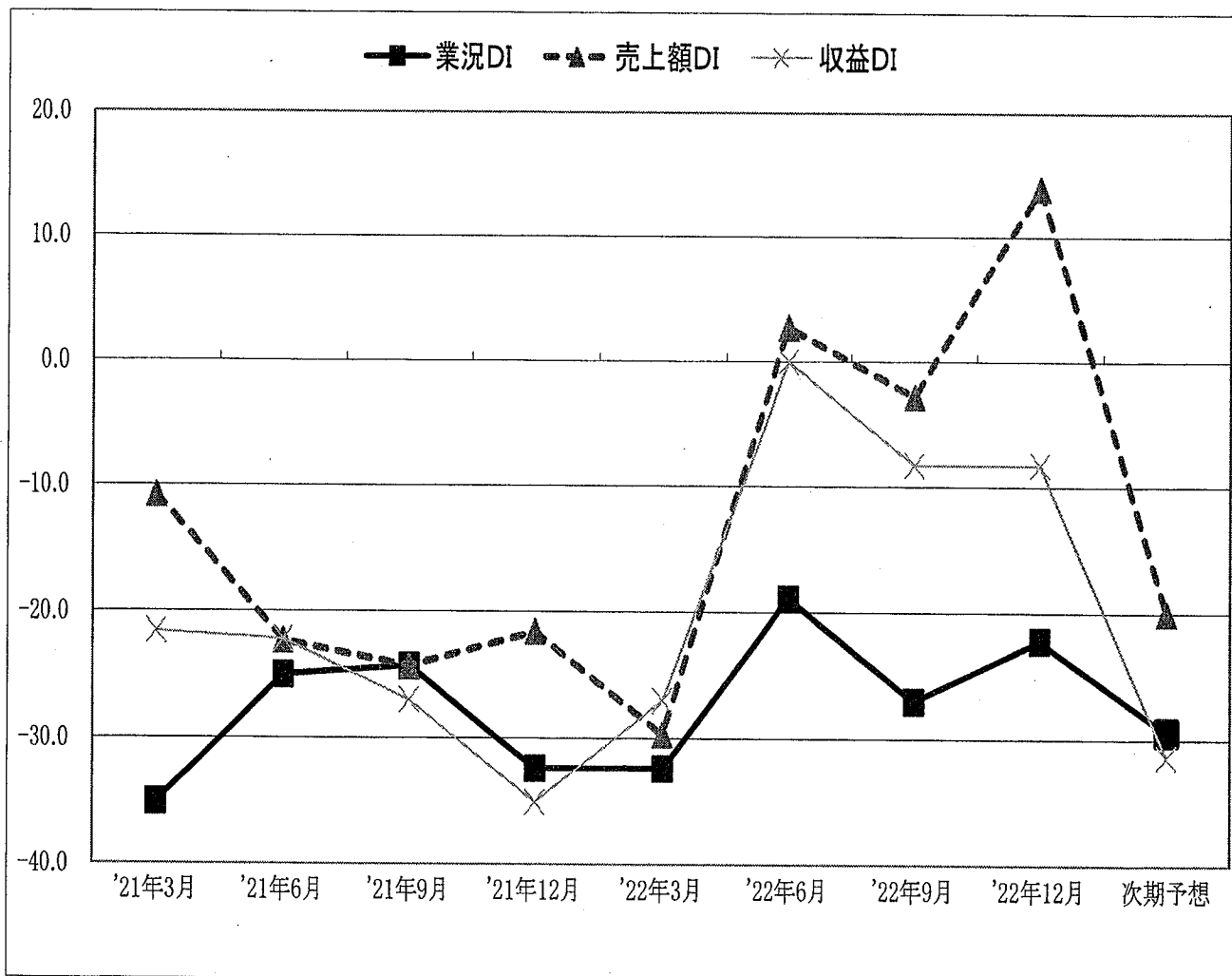
② 卸売業

業況DIは前回調査より4.8ポイント増加の△22.2、売上額DIは16.7ポイント増加の13.9、と改善し、収益DIは変わらずの△8.3であった。

次期予想では、業況DIは7.2ポイント減少の△29.4、売上額DIは33.9ポイント減少の△20.0、収益DIは△23.1ポイント減少の△31.4と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	
										今回調査比	今回調査比
業況DI	△ 35.1	△ 25.0	△ 24.3	△ 32.4	△ 32.4	△ 18.9	△ 27.0	△ 22.2	4.8	△ 29.4	△ 7.2
売上額DI	△ 10.8	△ 22.3	△ 24.3	△ 21.6	△ 29.7	2.7	△ 2.8	13.9	16.7	△ 20.0	△ 33.9
収益DI	△ 21.6	△ 22.2	△ 27.0	△ 35.1	△ 27.0	0.0	△ 8.3	△ 8.3	0.0	△ 31.4	△ 23.1



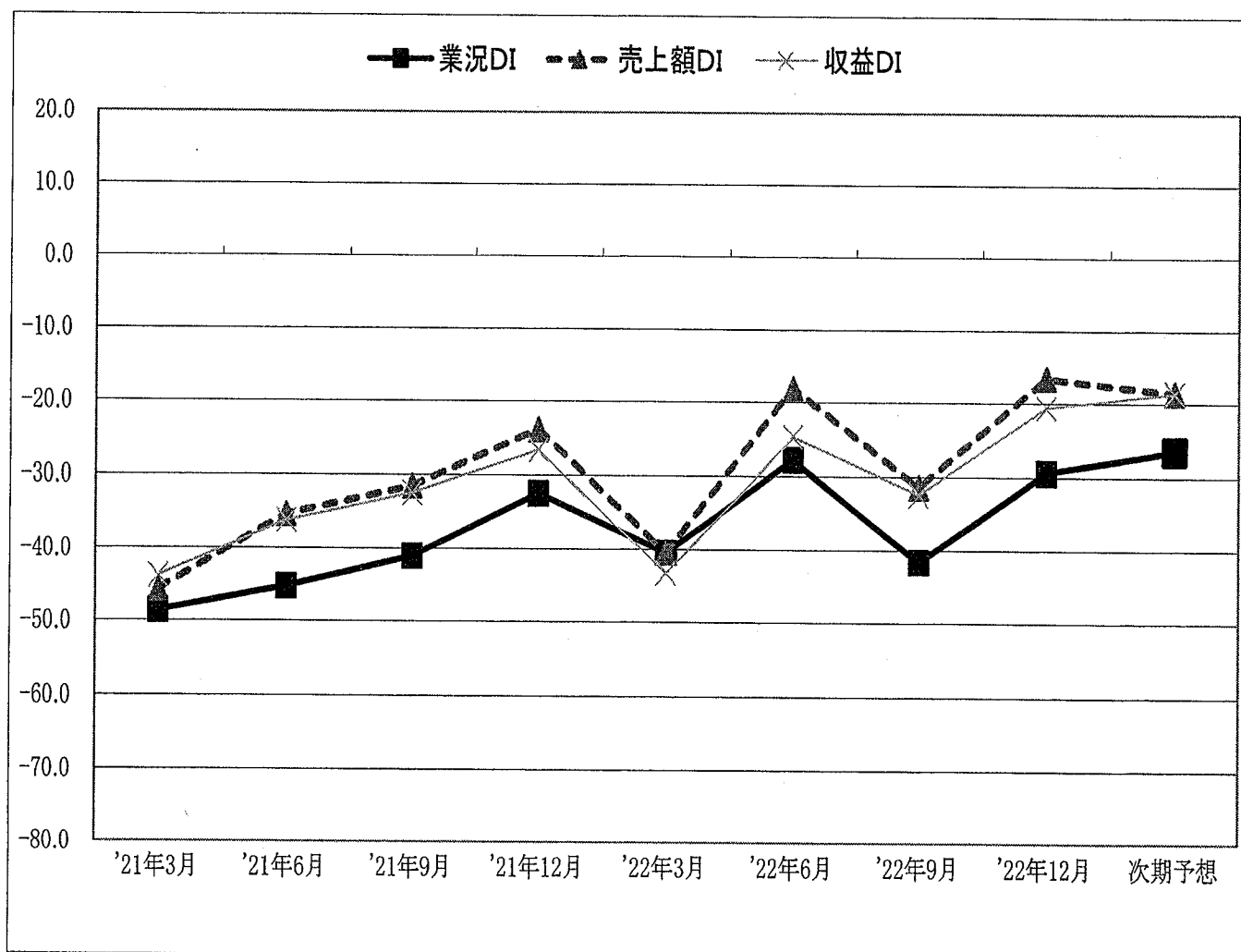
③ 小売業

業況D Iは前回調査より12.2%増加の△29.4、売上額D Iは14.8%増加の△16.6、収益D Iは11.8%増加の△20.6と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況D Iは2.9%増加の△26.5、収益D Iは2.0%増加の△18.6と改善し、売上額D Iは2.0%減少の△18.6と悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	
										今回調査比	今回調査比
業況DI	△ 48.6	△ 45.2	△ 41.0	△ 32.4	△ 40.4	△ 27.8	△ 41.6	△ 29.4	12.2	△ 26.5	2.9
売上額DI	△ 45.7	△ 35.3	△ 31.5	△ 23.8	△ 40.4	△ 18.1	△ 31.4	△ 16.6	14.8	△ 18.6	△ 2.0
収益DI	△ 43.8	△ 36.2	△ 32.4	△ 26.6	△ 43.2	△ 24.7	△ 32.4	△ 20.6	11.8	△ 18.6	2.0



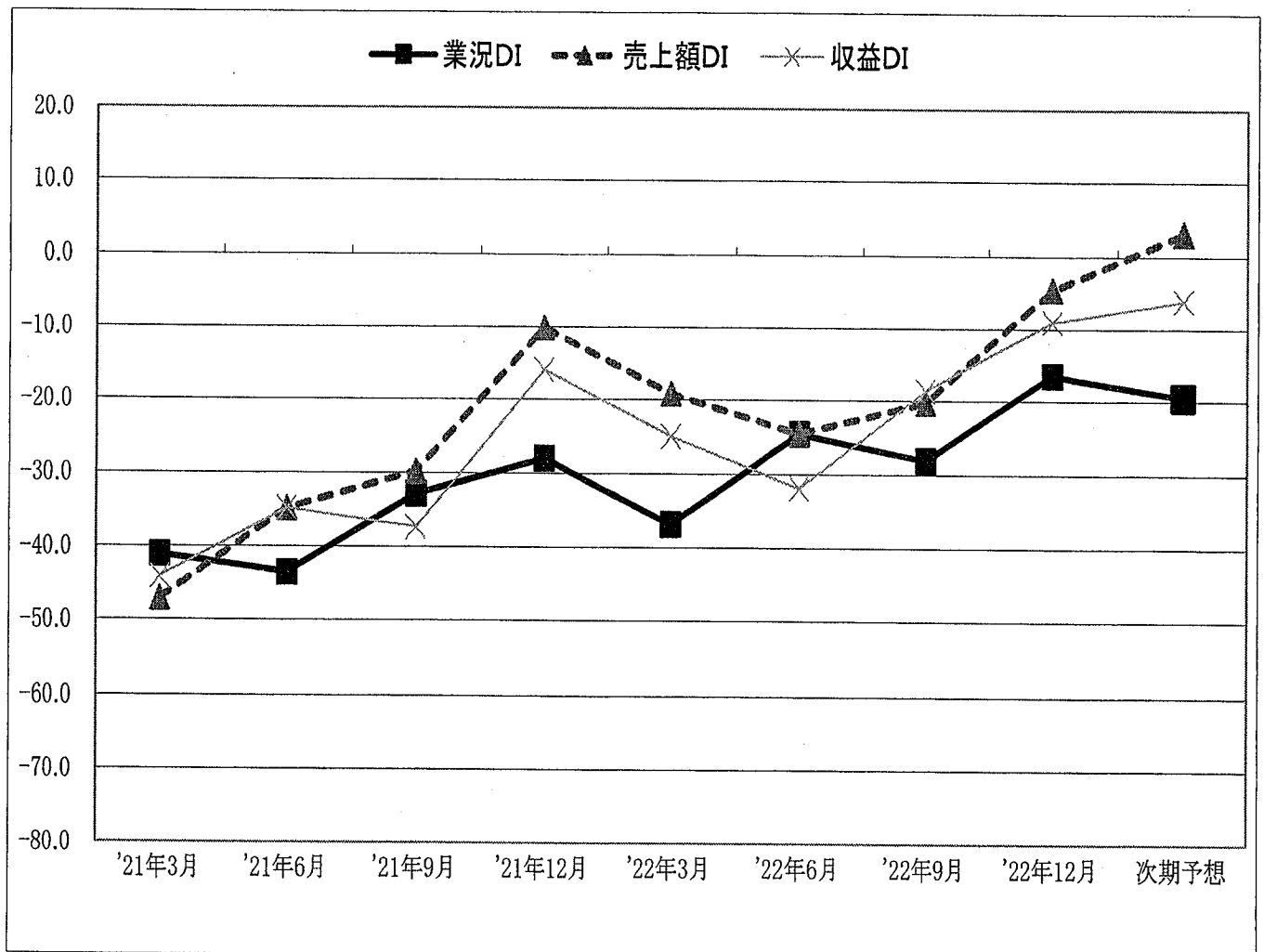
④ サービス業

業況DIは前回調査より11.6ポイント増加の△16.5、売上額DIは15.7ポイント増加の△4.6、収益DIは9.6ポイント増加の△9.1と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは3.0ポイント減少の△19.5と悪化し、売上額DIは7.7ポイント増加の3.1、収益DIは3.0ポイント増加の△6.1と改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 41.1	△ 43.5	△ 32.8	△ 28.0	△ 36.8	△ 24.6	△ 28.1			
売上額DI	△ 47.1	△ 34.8	△ 29.8	△ 10.1	△ 19.2	△ 24.6	△ 20.3	△ 4.6	15.7	3.1	7.7
収益DI	△ 44.1	△ 34.8	△ 37.3	△ 16.0	△ 25.0	△ 31.9	△ 18.7	△ 9.1	9.6	△ 6.1	3.0



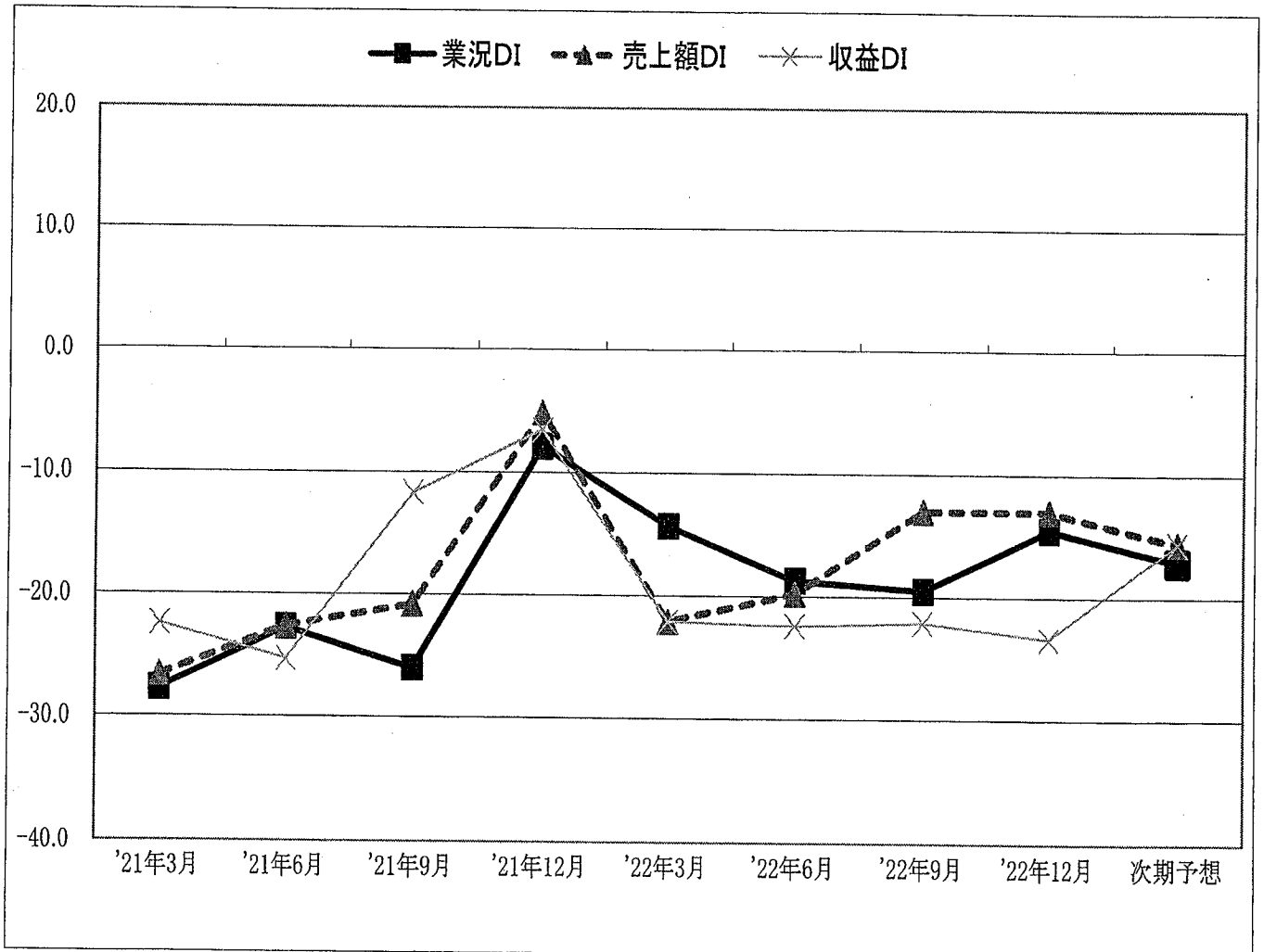
⑤ 建設業

業況DIは前回調査より5.0ポイント増加の△14.5と改善し、売上額DIは変わらずの△13.0、収益DIは1.3ポイント減少の△23.4と悪化した。

次期予想では、業況DIは2.6ポイント減少の△17.1、売上額DIは2.6ポイント減少の△15.6と悪化し、収益DIは7.8ポイント増加の△15.6と改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	
										今回調査比	今回調査比
業況DI	△27.7	△22.7	△26.0	△7.9	△14.3	△18.7	△19.5	△14.5	5.0	△17.1	△2.6
売上額DI	△26.6	△22.6	△20.8	△5.2	△22.1	△19.8	△13.0	△13.0	0.0	△15.6	△2.6
収益DI	△22.4	△25.3	△11.7	△6.6	△22.1	△22.4	△22.1	△23.4	△1.3	△15.6	7.8



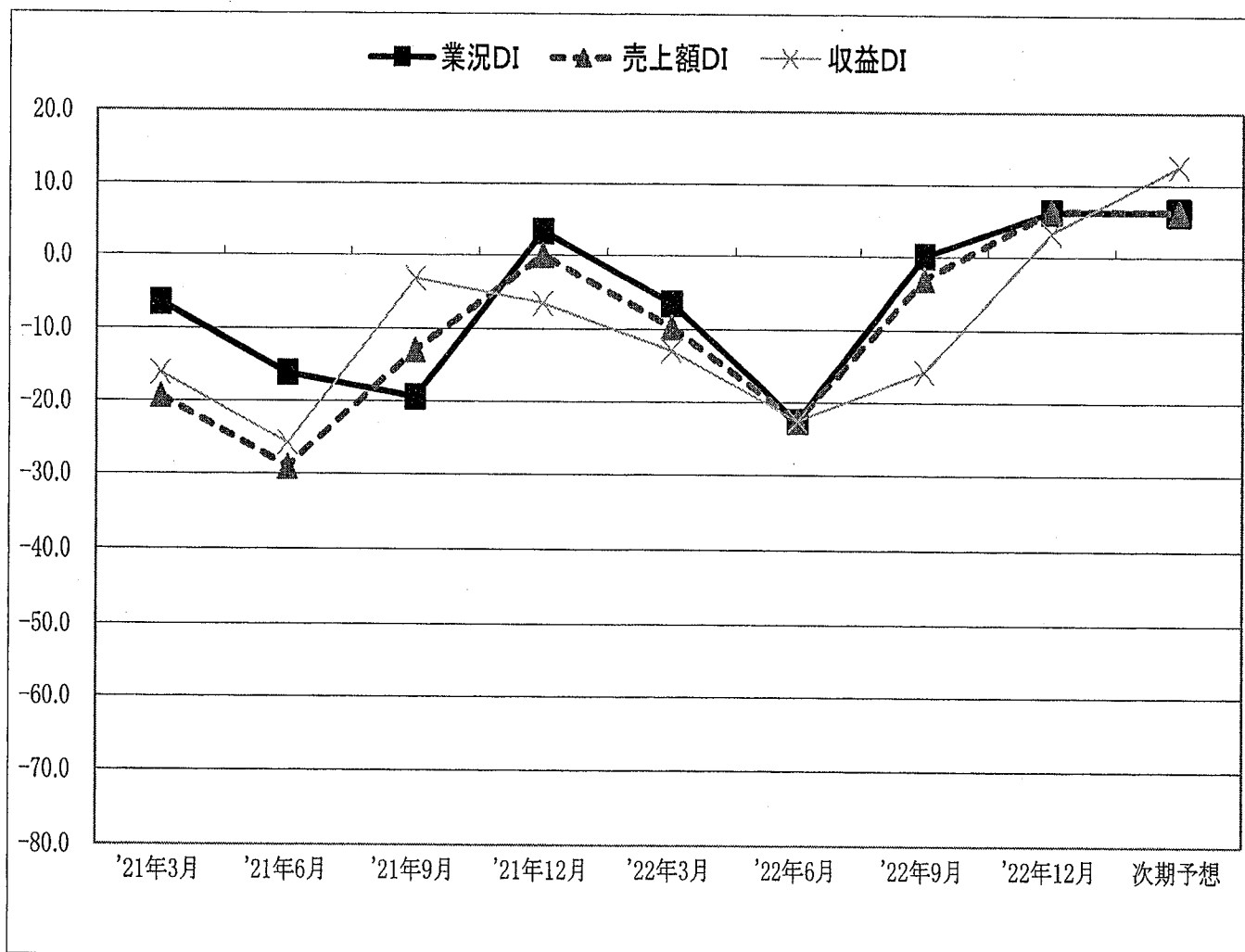
⑥ 不動産業

業況DIは前回調査より6.1ポイント増加の6.2、売上額DIは9.4ポイント増加の6.3、収益DIは18.9ポイント増加の3.2と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは変わらずの6.2、売上額DIは0.1ポイント減少の6.2と悪化し、収益DIは9.4ポイント増加の12.6と改善する見通しである。

主要DIの推移

年月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	'22年3月	'22年6月	'22年9月	'22年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 6.5	△ 16.1	△ 19.4	3.3	△ 6.5	△ 22.6	0.1			
売上額DI	△ 19.3	△ 29.1	△ 12.9	0.0	△ 9.7	△ 22.6	△ 3.1	6.3	9.4	6.2	△ 0.1
収益DI	△ 16.1	△ 25.8	△ 3.2	△ 6.5	△ 12.9	△ 22.6	△ 15.7	3.2	18.9	12.6	9.4



2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が5.2%増加し、「減少した」とする企業は4.2%減少したことから、DIは9.4%増加の△5.7と改善した。

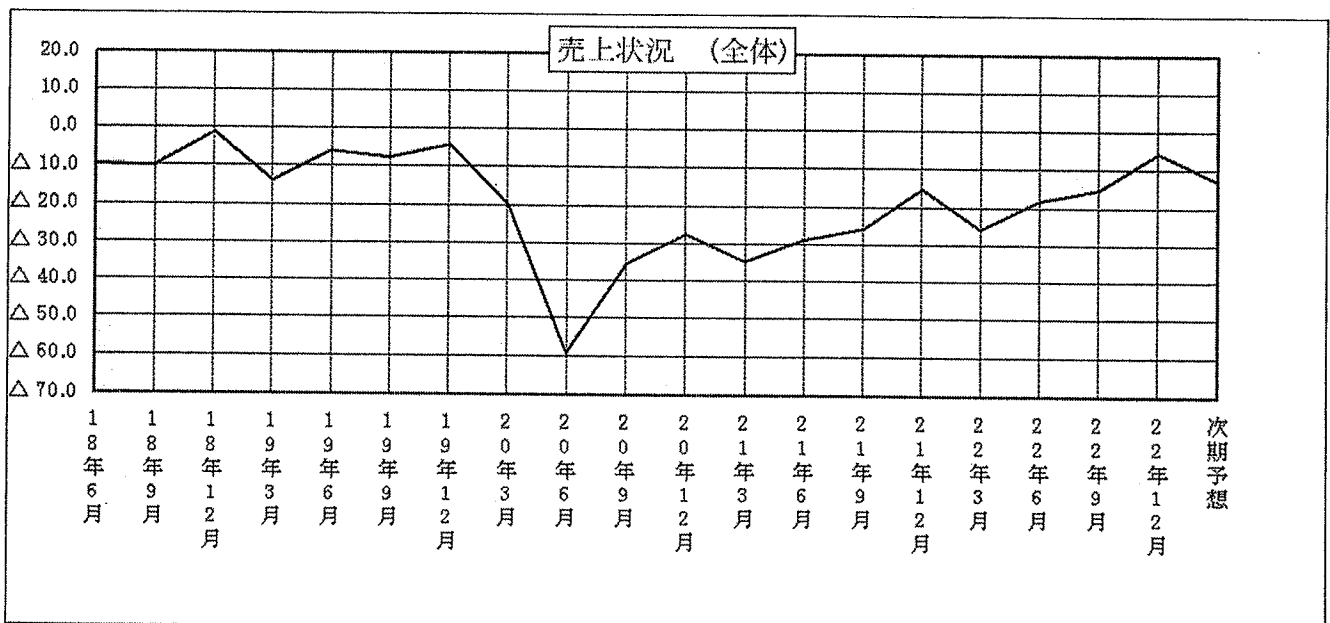
次回予想DIは7.0%減少の△12.7と悪化する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A-C)
2021年	10~12月	15.8	53.4	30.8	△ 15.0
2022年	1~3月	10.8	52.6	36.6	△ 25.8
2022年	4~6月	14.8	52.3	32.9	△ 18.1
2022年	7~9月	14.6	55.7	29.7	△ 15.1
2022年	10~12月	19.8	54.7	25.5	△ 5.7
	前回調査比	5.2	△ 1.0	△ 4.2	9.4
見通し	1~3月	12.4	62.5	25.1	△ 12.7
	今回調査比	△ 7.4	7.8	△ 0.4	△ 7.0

業種別売上状況(2022年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A-C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業		24.3	50.5	25.2	△ 0.9	△ 5.7	△ 17.7
卸売業		27.8	58.3	13.9	13.9	△ 2.8	△ 20.0
小売業		16.7	50.0	33.3	△ 16.6	△ 31.4	△ 18.6
サービス業		21.2	53.0	25.8	△ 4.6	△ 20.3	3.1
建設業		13.0	61.0	26.0	△ 13.0	△ 13.0	△ 15.6
不動産業		18.8	68.7	12.5	6.3	△ 3.1	6.2
全体		19.8	54.7	25.5	△ 5.7	△ 15.1	△ 12.7



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 0.4 ㊦増加し、「減少した」とする企業は 4.7 ㊦減少したことから、D I は 5.1 ㊦増加の△15.0 と改善した。

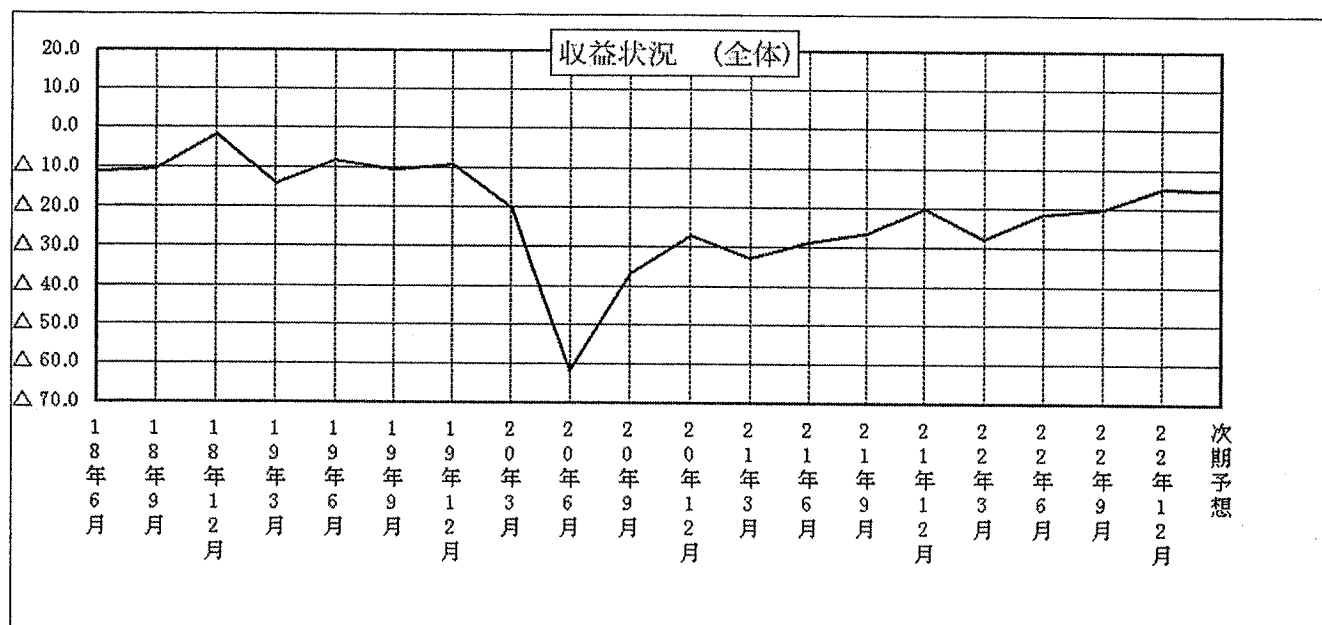
次回予想 D I は 0.1 ㊦減少の△15.1 と悪化する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2021年	10~12月	11.8	56.4	31.8	△ 20.0
2022年	1~3月	9.2	53.8	37.0	△ 27.8
2022年	4~6月	11.3	55.9	32.8	△ 21.5
2022年	7~9月	12.5	54.9	32.6	△ 20.1
2022年	10~12月	12.9	59.2	27.9	△ 15.0
	前回調査比	0.4	4.3	△ 4.7	5.1
見通し	1~3月	10.3	64.3	25.4	△ 15.1
	今回調査比	△ 2.6	5.1	△ 2.5	△ 0.1

業種別収益状況(2022年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		12.1	60.8	27.1	△ 15.0	△ 13.2	△ 19.6
卸売業		16.7	58.3	25.0	△ 8.3	△ 8.3	△ 31.4
小売業		11.8	55.8	32.4	△ 20.6	△ 32.4	△ 18.6
サービス業		16.7	57.5	25.8	△ 9.1	△ 18.7	△ 6.1
建設業		7.8	61.0	31.2	△ 23.4	△ 22.1	△ 15.6
不動産業		18.8	65.6	15.6	3.2	△ 15.7	12.6
全体		12.9	59.2	27.9	△ 15.0	△ 20.1	△ 15.1



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「不足」とする企業が2.8割減少したことから、「過剰」とする企業が0.8割減少したものの、D Iは2.0割増加の△1.4となった。

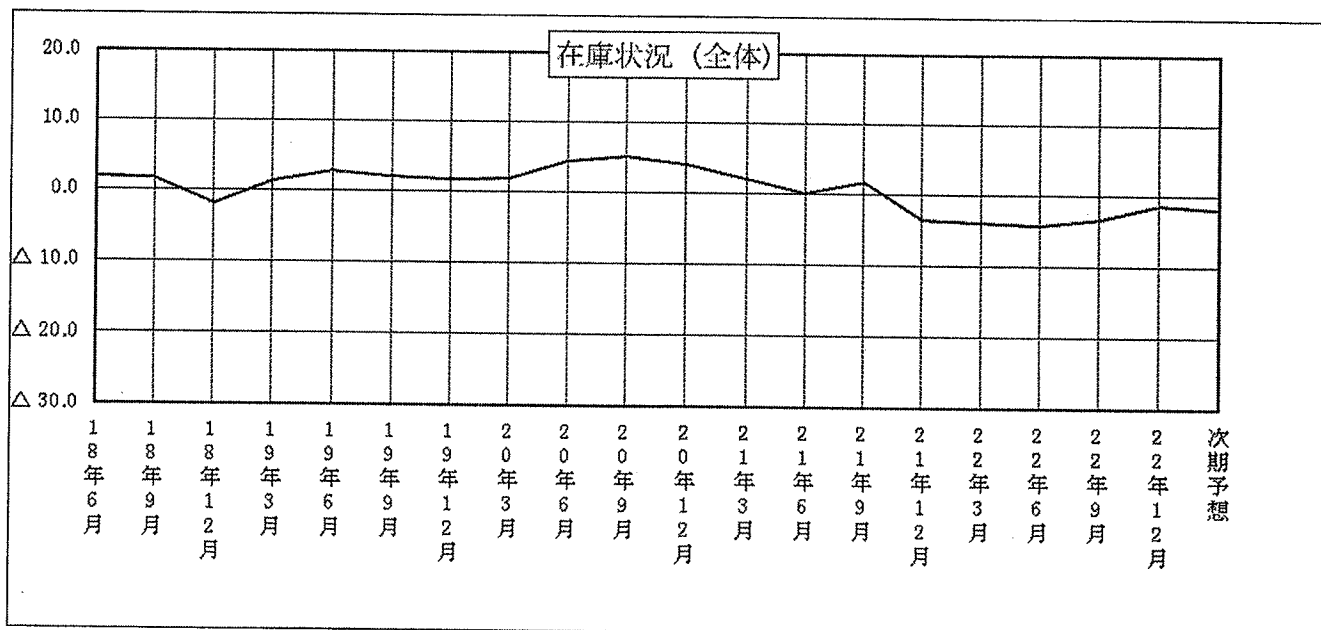
次回予想D Iは、0.6割減少の△2.0となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2021年	10~12月	6.2	84.0	9.8	△ 3.6
2022年	1~3月	7.0	82.0	11.0	△ 4.0
2022年	4~6月	7.0	81.7	11.3	△ 4.3
2022年	7~9月	9.0	78.6	12.4	△ 3.4
2022年	10~12月	8.2	82.2	9.6	△ 1.4
	前回調査比	△ 0.8	3.6	△ 2.8	2.0
見通し	1~3月	6.8	84.4	8.8	△ 2.0
	今回調査比	△ 1.4	2.2	△ 0.8	△ 0.6

業種別在庫状況(2022年10月~12月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		10.3	83.2	6.5	3.8	4.7	2.8
卸売業		13.9	80.5	5.6	8.3	0.0	11.4
小売業		10.8	76.5	12.7	△ 1.9	△ 2.9	△ 3.9
建設業		2.6	89.5	7.9	△ 5.3	△ 9.1	△ 2.7
不動産業		0.0	81.3	18.8	△ 18.8	△ 21.9	△ 25.0
全体		8.2	82.2	9.6	△ 1.4	△ 3.4	△ 2.0



○販売価格

販売価格は、前回調査に比べ、「上昇した」とする企業が4.4ポイント増加したことから、「下降した」とする企業が0.2ポイント増加したものの、DIは4.2ポイント増加の20.3と改善した。

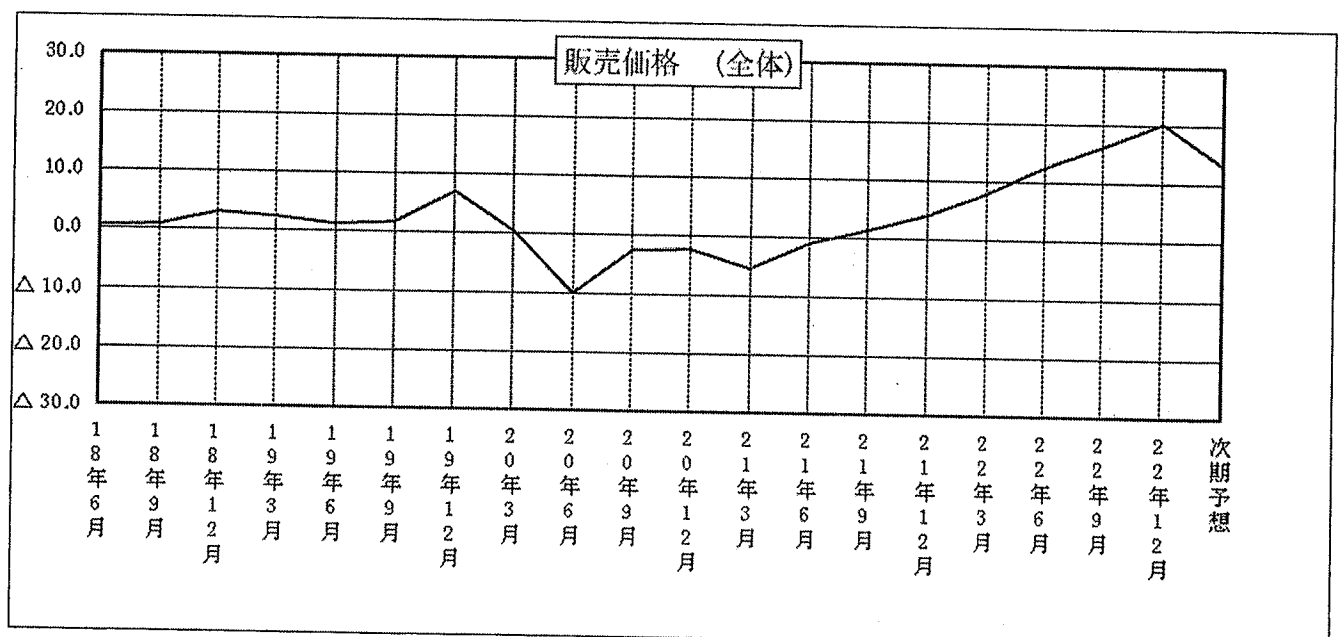
次回予想DIは、7.3ポイント減少の13.0と悪化する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)
2021年	10～12月	10.8	82.6	6.6	4.2
2022年	1～3月	15.1	77.6	7.3	7.8
2022年	4～6月	19.1	74.3	6.6	12.5
2022年	7～9月	20.9	74.3	4.8	16.1
2022年	10～12月	25.3	69.7	5.0	20.3
	前回調査比	4.4	△4.6	0.2	4.2
見通し	1～3月	19.2	74.6	6.2	13.0
	今回調査比	△6.1	4.9	1.2	△7.3

業種別販売価格状況(2022年10月～12月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	DI (A-C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業		24.3	73.8	1.9	22.4	18.9	12.2
卸売業		41.7	52.7	5.6	36.1	35.1	25.7
小売業		32.4	59.8	7.8	24.6	22.7	15.7
サービス業		22.7	75.8	1.5	21.2	17.2	18.4
建設業		14.5	77.6	7.9	6.6	△2.6	2.6
不動産業		18.8	75.0	6.3	12.6	6.2	6.3
全体		25.3	69.7	5.0	20.3	16.1	13.0



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「苦しい」とした企業が2.9 ㊦減少したことから、「楽」とした企業が1.2 ㊦減少したものの、D Iは1.7 ㊦増加の△11.7と改善した。

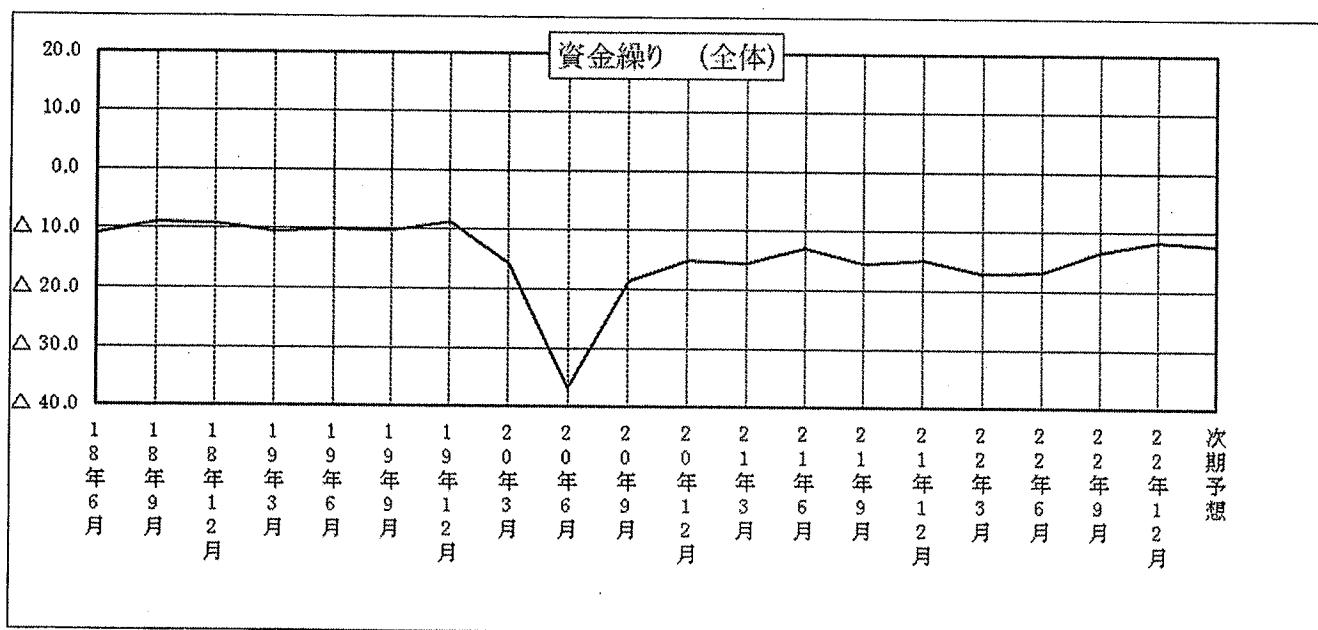
次回予想D Iは、0.5 ㊦減少の△12.2と悪化する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2021年	10~12月	5.2	74.8	20.0	△14.8
2022年	1~3月	4.0	75.0	21.0	△17.0
2022年	4~6月	4.0	75.2	20.8	△16.8
2022年	7~9月	5.5	75.6	18.9	△13.4
2022年	10~12月	4.3	79.7	16.0	△11.7
	前回調査比	△1.2	4.1	△2.9	1.7
見通し	1~3月	3.1	81.6	15.3	△12.2
	今回調査比	△1.2	1.9	△0.7	△0.5

業種別資金繰り状況(2022年10月~12月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		6.5	84.2	9.3	△2.8	△1.9	△5.6
卸売業		2.8	86.1	11.1	△8.3	△18.9	△14.3
小売業		5.9	73.5	20.6	△14.7	△29.4	△13.7
サービス業		3.0	74.3	22.7	△19.7	△17.2	△20.0
建設業		2.6	80.5	16.9	△14.3	△5.2	△13.0
不動産業		0.0	87.5	12.5	△12.5	△6.2	△9.4
全体		4.3	79.7	16.0	△11.7	△13.4	△12.2



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が1.1割増加し、「減少した」とする企業が2.0割減少したことから、DIは3.1割増加の△1.7となった。

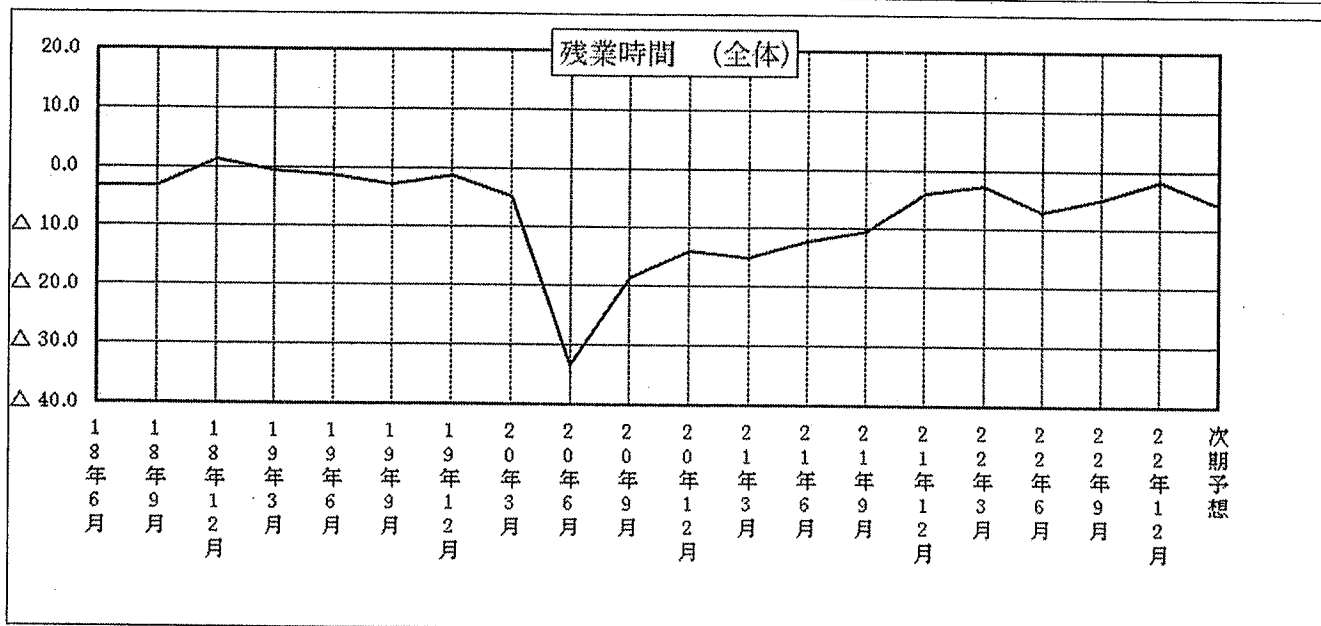
次回予想DIは、4.0割減少の△5.7となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A-C)
2021年	10~12月	7.5	81.0	11.5	△4.0
2022年	1~3月	7.1	83.2	9.7	△2.6
2022年	4~6月	4.5	83.9	11.6	△7.1
2022年	7~9月	6.0	83.2	10.8	△4.8
2022年	10~12月	7.1	84.1	8.8	△1.7
	前回調査比	1.1	0.9	△2.0	3.1
見通し	1~3月	4.8	84.7	10.5	△5.7
	今回調査比	△2.3	0.6	1.7	△4.0

業種別残業時間状況(2022年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	DI (A-C)	前回調査 DI	次回予想 DI
製造業		8.4	84.1	7.5	0.9	△3.8	△13.1
卸売業		5.6	88.8	5.6	0.0	△10.8	△11.1
小売業		6.9	84.3	8.8	△1.9	△4.0	△2.9
サービス業		10.4	77.7	11.9	△1.5	△6.2	△1.5
建設業		5.2	81.8	13.0	△7.8	△6.6	△5.2
不動産業		3.1	96.9	0.0	3.1	3.2	6.3
全体		7.1	84.1	8.8	△1.7	△4.8	△5.7



○人 手

人手の状況は、前回調査と比べ、「過剰」とする企業は 2.9 ㊦減少し、「不足」とした企業が 0.4 ㊦増加したことから、D I は全体で 3.3 ㊦減少の△18.5 となった。

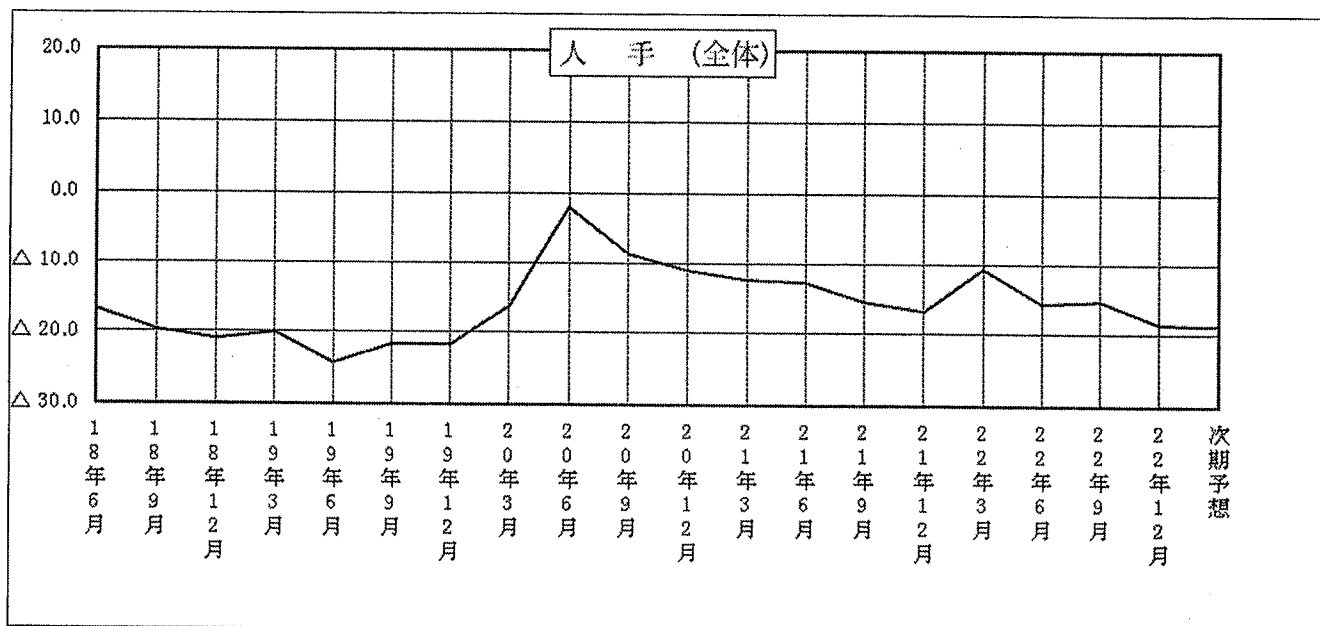
次回予想D I は、全体で 0.3 ㊦減少の△18.8 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2021年	10~12月	1.4	80.5	18.1	△ 16.7
2022年	1~3月	3.8	81.6	14.6	△ 10.8
2022年	4~6月	1.9	80.6	17.5	△ 15.6
2022年	7~9月	5.3	74.2	20.5	△ 15.2
2022年	10~12月	2.4	76.7	20.9	△ 18.5
	前回調査比	△ 2.9	2.5	0.4	△ 3.3
見通し	1~3月	2.6	76.0	21.4	△ 18.8
	今回調査比	0.2	△ 0.7	0.5	△ 0.3

業種別人手状況(2022年10月~12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		2.8	76.6	20.6	△ 17.8	△ 11.4	△ 15.0
卸 売 業		2.8	77.8	19.4	△ 16.6	△ 13.9	△ 11.1
小 売 業		2.0	80.4	17.6	△ 15.6	△ 11.8	△ 20.6
サ ー ビ ス 業		4.5	68.6	26.9	△ 22.4	△ 21.8	△ 25.8
建 設 業		0.0	76.6	23.4	△ 23.4	△ 25.0	△ 22.1
不 動 産 業		3.1	81.3	15.6	△ 12.5	△ 3.1	△ 12.5
全 体		2.4	76.7	20.9	△ 18.5	△ 15.2	△ 18.8



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、多くの業種で「売上の停滞・減少」もしくは「同業者間の競争の激化」が1位となったが、製造業と建設業で「原材料高」「材料価格の上昇」がそれぞれ1位となった。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「経費を節減する」が1位、「販路を広げる」が2位を占めたが、不動産業で「情報力を強化する」が1位、小売業で「品揃えを改善する」が2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

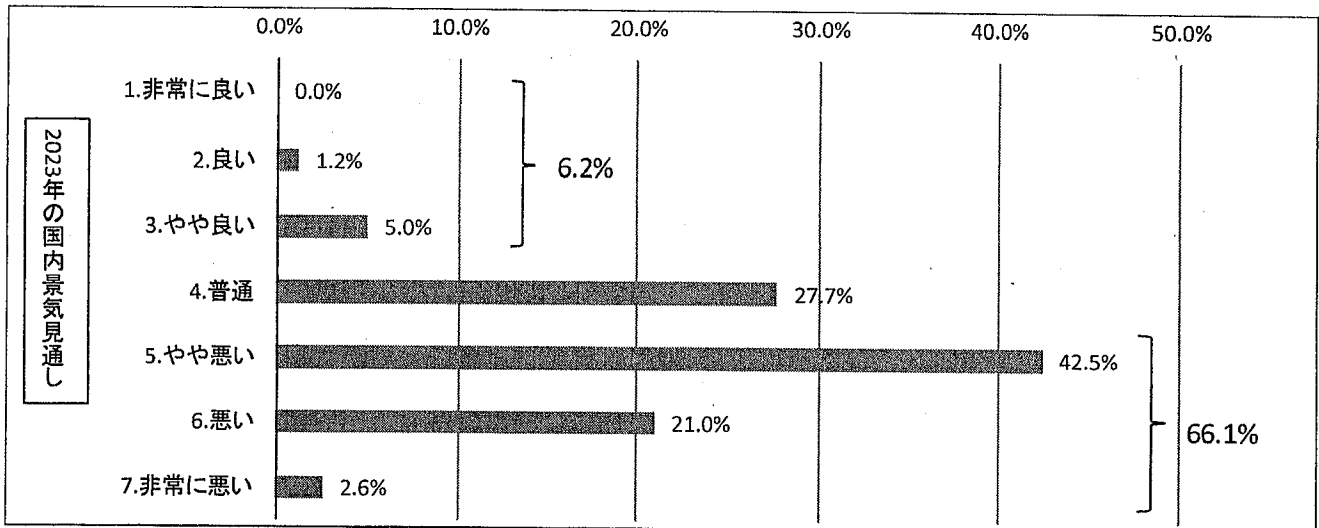
業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	原材料高	44.9	売上の停滞・減少	41.1	人手不足	23.4	同業者間の競争の激化 利幅の縮小	16.8
卸売業	同業者間の競争の激化	36.1	利幅の縮小	33.3	売上の停滞・減少	30.6	仕入先からの 値上げ要請	25.0
小売業	売上の停滞・減少	43.1	仕入先からの 値上げ要請	29.4	同業者間の 競争の激化	24.5	利幅の縮小	21.6
サービス業	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化	35.8			人手不足	25.4	材料価格の上昇	17.9
建設業	材料価格の上昇	54.5	売上の停滞・減少	39.0	同業者間の 競争の激化	32.5	人手不足	20.8
不動産業	同業者間の 競争の激化	43.8	商品物件の不足	28.1	売上の停滞・減少	25.0	利幅の縮小 商品物件の高騰	18.8

当面の重点経営施策

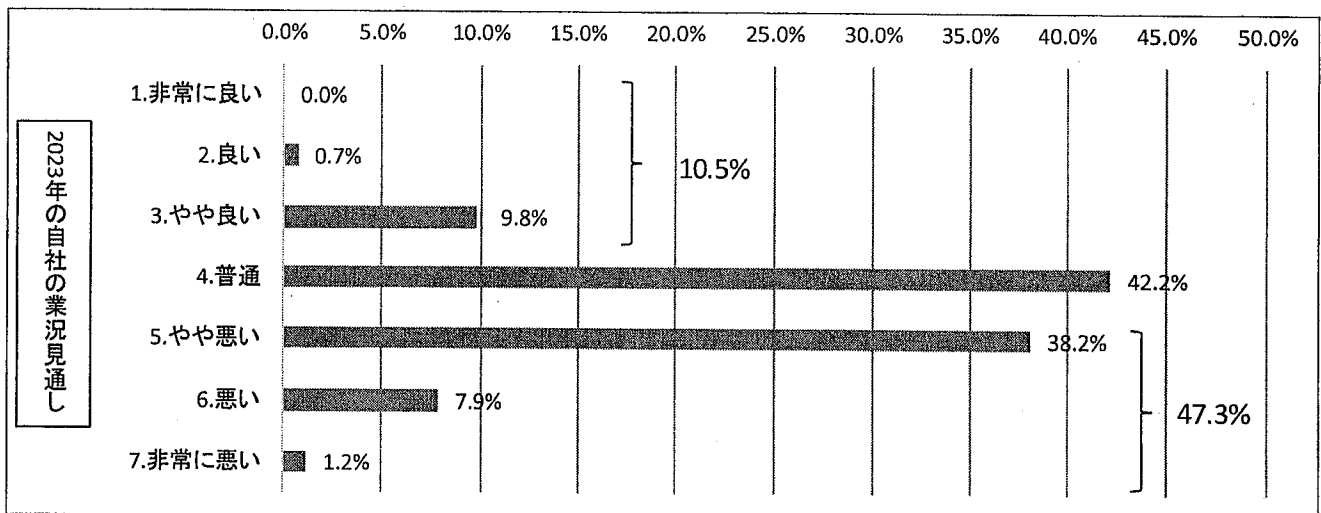
(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	経費を節減する	55.7	販路を広げる	40.6	人材を確保する	21.7	情報力を強化する	19.8
卸売業	経費を節減する	47.2	販路を広げる	38.9	情報力を強化する	30.6	人材を確保する	16.7
小売業	経費を節減する	58.8	品揃えを改善する	31.4	宣伝・広告を 強化する	22.5	売れ筋商品 を取扱う	13.7
サービス業	経費を節減する	55.2	販路を広げる	41.8	人材を確保する	22.4	宣伝・広告を強化する 技術力を強化する	20.9
建設業	販路を広げる 経費を節減する	42.9			技術力を高める	37.7	人材を確保する	32.5
不動産業	情報力を強化する	40.6	販路を広げる	37.5	宣伝・広告を 強化する	31.3	経費を節減する 不動産の有効活用を図る	28.1

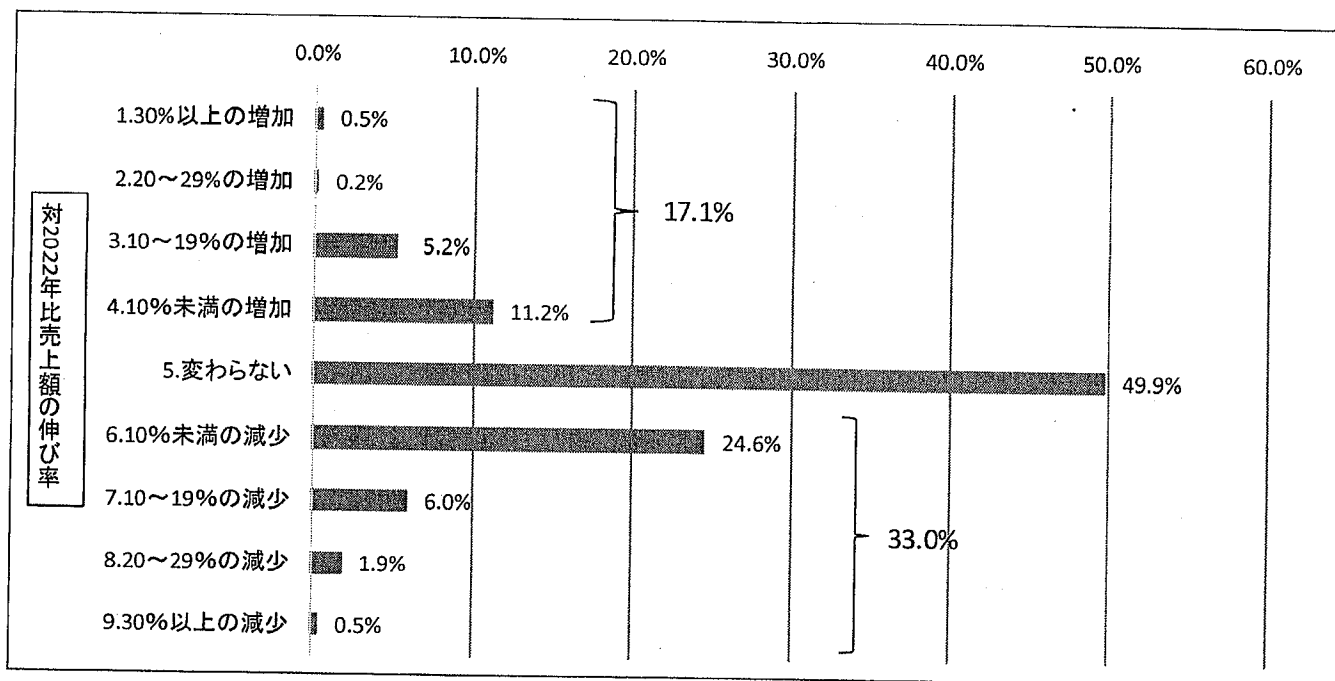
問1. 貴社では、2023年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



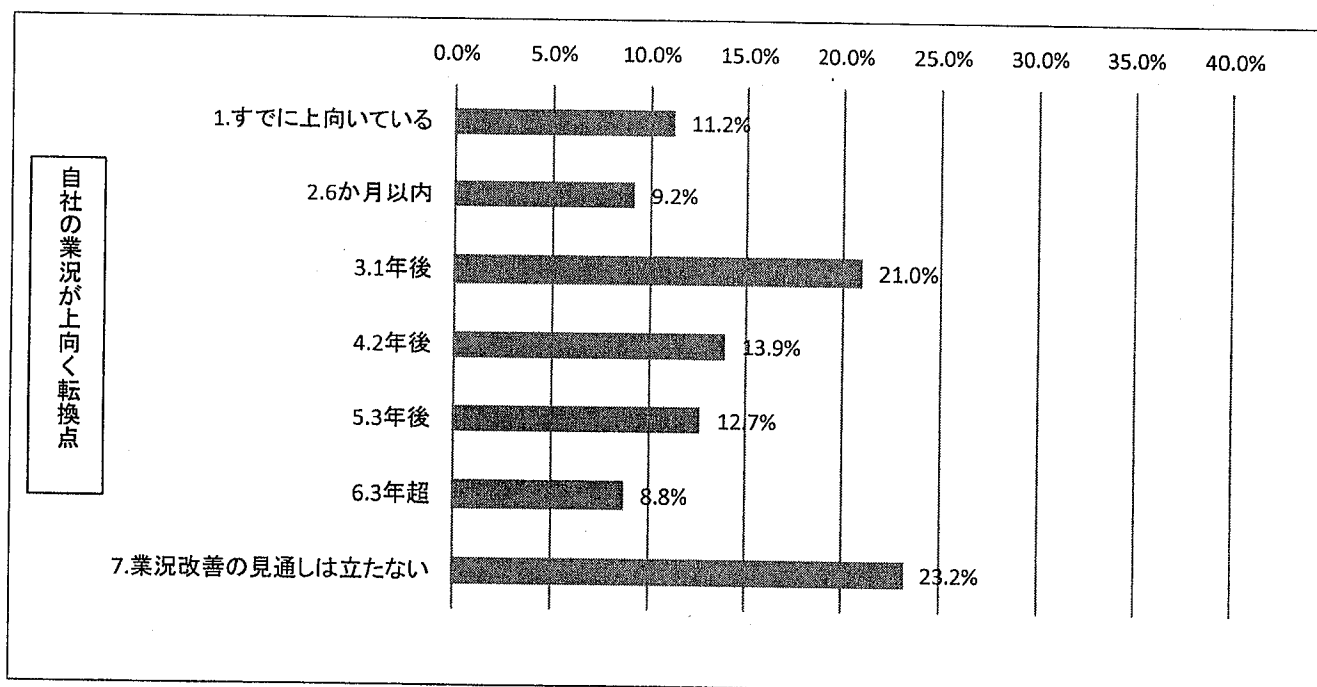
問2. 貴社では、2023年の自社の業況(景気)をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



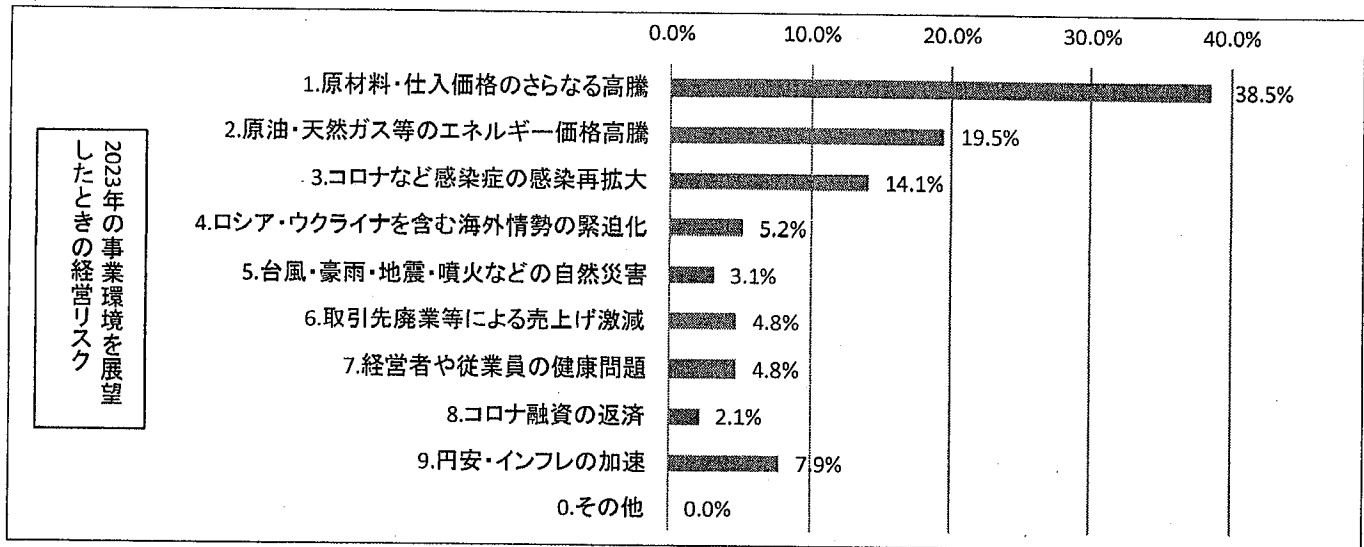
問3. 2023年において貴社の売上額の伸び率は、2022年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問5. 2023年の事業環境を展望したとき、貴社にとっての経営リスクは何ですか。最も当てはまるものを1～0から3つ以内で選んでお答えください。



「2023年（令和5年）の経営見通し」のまとめ
 （景気動向調査の有効回答先から調査したものです）

- 2023年の国内景気の見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」という回答が6.2%、「普通」という回答が27.7%、「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」という回答が66.1%であった。全体では「やや悪い」が42.5%と最も多かった。
- 2023年の自社の業況（景気）見通しについては、「非常に良い」「良い」「やや良い」という回答が10.5%、「普通」という回答が42.2%、「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」という回答が47.3%であった。全体では「普通」が42.2%と最も多かった。
- 2023年の売上額の伸び率については、「増加」という回答が17.1%、「変わらない」という回答が49.9%、「減少」という回答が33.0%であった。全体では「変わらない」が49.9%と最も多かった。
- 自社の業況が上向く転換点については、「業況改善の見通しは立たない」が23.2%と最も多く、続いて「1年後」が21.0%、「2年後」が13.9%であった。
- 2023年の事業環境を展望したときの経営リスクについては、「原材料・仕入価格のさらなる高騰」が38.5%と最も多く、続いて「原油・天然ガス等のエネルギー価格高騰」が19.5%、「コロナなど感染症の感染再拡大」が14.1%であった。